

新製品 新技術紹介

平成 16 年度 名古屋市工業技術グランプリ 奨励賞受賞

CTI/VoIPシステム用 ISDN ボード 中川 武

亀通株式会社 代表取締役

〒453-0018 名古屋市市中村区佐古前町 22-13 森ビル2F

TEL 052-486-1392 FAX 052-486-1393

URL <http://www.kametsu.co.jp>



この度は、名古屋市工業技術グランプリにおいて、奨励賞を賜り誠に光栄に存じます。

亀通は、名古屋の亀島で、通信機器開発を行っているメーカーです。小規模ながらも、自社で通信機器の製品開発を行っています。

主な製品は、機器組み込み用の ISDN 通信制御ボードです。

これまで、主に、Dch パケットを使用した、組み込み用途での機器間データ通信で使われてきた、亀通 ISDN ボードですが、お客様から、「音声通話に対応できないか」と言う要望を頂きました。

パソコンで通話制御ができる ISDN 回線用のボードは、海外製のボードしかなく、単にパソコンで通話制御するだけに使うには、高機能な分、高価となって不向きでした。又、壊れた時の修理期間、日本の電話回線サービスへの対応、JATE 認定を新たに取得する必

要がある等、いろいろ、使いづらい面がある事が解りました。

亀通は自社で開発、国内で生産しており、修理・保守の面で問題はありません。そこで、これまでのデータ通信機能に、通話制御機能を追加した、ボードライブラリを開発し、CTI システムでは必須となる、PB トーン (DTMF 信号、電話のピポパ音の事) に対応させました。一般電話回線に接続する為に必要となる、JATE 認定も取得し、PCI バスの規格団体である PCI-SIG への登録を経て、「CTI/VoIP システム用 ISDN ボード」として販売を開始しました。

亀通 ISDN-PCI ボードは、お客様が容易に回線制御ができるよう、通信制御用の API ライブラリと ISDN ボードのセットとなっています。

今回のこの音声通信対応 API

ライブラリを使用して、電話回線を使った、自動音声応答装置、ガイダンス装置の開発が容易に実現可能となりました。

当初、亀通に音声対応を要望されたお客様は、Windows マシンで安価に音声応答装置を開発されました。

亀通では Windows 版での開発終了後、Linux でも動作するように Linux 版の音声制御 API を開発しました。

Windows 版では、CTI システムでの使用が中心でしたが、Linux 版では、SIP や IP-Phone を利用した VoIP 装置や、IP-PBX での用途が中心となっています。特に一般電話回線への外線交換、VoIP-GW の部分で、亀通 ISDN ボードは使われています。

亀通では、ISDN ボードの 2006 年度開発項目として、下記を予定しています。

- ・鉛フリー、RoHS 対応
- ・PCI 3.3V 対応
- ・Linux 用ドライバの拡充
- ・CTI 用ライブラリの拡充
- ・Bch パケット多重対応



大手メーカーが対応するには、市場が小さくなってしまった ISDN の世界ですが、今後も亀通では ISDN ボードの開発を続けていきます。

【VoIPでの使用例】

